

# 会 議 録

(8-1)

会議の名称		令和5年度第1回春日部市男女共同参画推進審議会		
開催日時		令和5年10月13日（金）	開 会	午前10時00分
			閉 会	午前11時40分
開催場所		春日部市役所 本庁舎 全員協議室		
議長(会長)氏名		金子 和夫		
出席者	委員氏名	(出席人数：9人)		
		金子和夫、井ノ口和子、小川和子、森田亨二、宇井つぎ子、新藤るみ子、関根豊、高橋良成、森由香		
	説明者 その他	春日部市男女共同参画推進センター指定管理者（街活性室株式会社）職員3人		
		管理部管理室 室長 折原孝幸		
		男女共同参画推進センター所長 田中信之		
	事務局	(出席人数：6人)		
		総務部長 宗広則行		
総務部次長 斎藤稔				
総務部人権共生課長 小岩井稔之				
総務部人権共生課 人権共生担当主幹 小林和彦				
総務部人権共生課 人権共生担当主査 松永崇				
総務部人権共生課 人権共生担当主任 伊東智佳				
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		【次第】		
		1 開 会 2 委員及び事務局紹介 3 あいさつ 4 議 事- (1) 令和4年度事業報告について（第2次春日部市男女共同参画基本計画） (2) 令和5年度事業計画について (3) かすかべハーモニープラン（第3次春日部市男女共同参画基本計画）の進捗管理について (4) その他 5 閉 会 【公開・非公開の区分】 議事事項については、春日部市附属機関等の会議の公開に関する要綱第3条の規定によりすべて公開		
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：		

配 布 資 料	1 次第 2 資料1 「令和5年度春日部市男女共同参画推進審議会委員名簿」 3 資料2 「令和5年度版男女共同参画の推進に関する年次報告書」 4 資料3 「令和5年度春日部市男女共同参画推進センター要覧（令和4年度統計）」 5 資料4 「年次継続監視評価表（令和4年度）」 6 資料5 「令和5年度春日部市男女共同参画推進センター事業計画」 7 資料6-1 「かすかべハーモニープラン（第3次春日部市男女共同参画基本計画）の進捗管理」 8 資料6-2 「進捗管理様式」 9 資料7 「第2次春日部市男女共同参画基本計画の事業成果」
会議録の作製方法	<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
議録署名の指定	議長（会長）が署名する。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>【1 開 会】  【2 委員及び事務局紹介】  【3 あいさつ】  【4 議 事】  (1) 令和4年度事業報告について  資料2「令和5年度版男女共同参画の推進に関する年次報告書」  資料3「令和5年度春日部市男女共同参画推進センター要覧  (令和4年度統計)」</p>
事務局	<<事務局説明>>
議 長	ご質問、ご意見はあるか。
委 員	<p>(資料2) 課題に空欄が非常に多い。A評価であっても次年度にむけて更なる課題があるのではないか。またABC評価では読み取れないことが多い。  (資料2 P.36) 女性委員の構成比率について、人権共生課からの働きかけはあるのか。</p>
議 長	確かに課題に空欄が多く、評価もABCのため、評価に至った基準が見えてこないものが多い。
委 員	<p>(資料2 P.18,19) 国や県から送られたポスター・チラシの配布を行ったとあるが単に貼ったり置いたりしたら「A」なのか。  (資料2 P.21)「学校への働きかけ」とは何をもって働きかけとし評価が「A」となったのか等、評価基準が具体的でないため、評価に開きが有り過ぎる。具体的に何をしたのか不明瞭。  評価の基準を具体的にすべきではないか。</p>
事務局	新型コロナウイルス感染症の影響で、当初計画した事業が実施できず、その結果、評価がCやDになっている事業が多くある。そのため課題が空欄であったと思われる。第3次計画では、ご意見を踏まえた進行管理を行っていきたい。
委 員	(資料3 P.51~52) 相談者と相談件数が一致しないのは、ひとりが複数の相談をする場合があるとの解釈でよいか。男女の比率と一人当たりの相談数が男女でこれほど違うものなのか。また、その記録は誰がするのか。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
指定管理者	<p>相談項目のチェックは相談員が記録している。女性相談は項目や相談日の枠が男性に比べて多い。相談者の中には男女とも単発の相談の人、一度に複数の相談をする人、継続して何度も相談に来る人がいる。</p> <p>男女で記録の仕方に違いはないが相談枠が女性の方が多いため、男性が極端に少なくなっている。</p>
委 員	<p>同じ人が同じ相談に来てても記録者が代わると相談項目のチェックの仕方に隔たりがあるのではないか。</p>
指定管理者	<p>特に女性に多く見られるのが、相談を受けているうちに別の相談になり、相談項目のチェックが増えることがある。</p> <p>相談員（男性1人・女性5人）とは、年に複数回の会議や打ち合わせ・研修等を行う中で、相談員の認識を統一している。</p>
議 長	<p>相談項目のチェックのつけ方などを把握したいので、今度、相談チェックシートの様式を見せてほしい。</p>
委 員	<p>（資料2 P.27）「団体登録」について、登録件数と部屋の稼働率を知りたい。</p>
指定管理者	<p>要覧P.25 令和4年度統計（部屋別・月別利用統計）をご覧いただきたい。コロナの収束により稼働率も上がってきた。課題は茶室と生活学習室の利用を増加させることである。</p>
委 員	<p>表では空きが目立つが、一日にだいたい何時間ぐらいの利用があるのか。</p>
事務局	<p>指定管理者が今年度からかわり、前指定管理者から稼働率の報告を受けていないため、この場ではお答えできない。</p>
議 長	<p>その他、ご意見、ご質問はあるか。</p>
事務局	<p>（2）令和5年度事業計画について 資料5 「令和5年度春日部市男女共同参画推進センター事業計画 &lt;&lt;事務局説明&gt;&gt;</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	ご意見、ご質問はあるか。
委 員	<p>評価できる点としては、「最近の企画がこれまでと違ってきたと感じる」、「ポスターなども見栄えのするものになった」、「SNSも以前に比べて情報発信が増えている」といった点である。</p> <p>要望については、イベント参加などへの申し込みをwebでもできるようにしてほしい。近隣の自治体ではwebによる申し込みを実施しているところもあり、それほど難しいことではないと思う。</p>
指定管理者	前向きに検討し、改善していきたいと思う。
委 員	<p>施設を営利目的には貸さないという方針は公民館などと同じだが、市民文化会館などは使用料金を高くするなどして営利団体にも貸し出している。</p> <p>営利団体・非営利団体・その中間団体への貸し出しを許可するか否か、使用する側が市民か否か、使用を許可する場合、使用料を通常よりアップするか等を含め、施設の有効利用の検討をしてほしい。</p>
事務局	ハーモニー春日部は、営利目的の貸し出しはしない施設である。他市の状況も確認させていただきたい。
議 長	<p>その他、ご意見、ご質問はあるか。</p> <p>(3) かすかべハーモニープラン（第3次春日部市男女共同参画基本計画）の進捗管理について 資料6-1「かすかべハーモニープラン（第3次春日部市男女共同参画基本計画）の進捗管理 資料6-2「進捗管理様式」</p>
事務局	<<事務局説明>>
議 長	本日の第1回審議会ではどこまで話し合い、第2回審議会ではどこまで進めていくのか確認したい。
事務局	本日の第1回審議会では、進捗管理の評価の仕方を資料6-2の様式で進めてよいか協議していただきたい。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>次回の第2回審議会では、本日の協議で決まった様式で皆様にどのように二次評価をしていただくか、評価の方法について協議していただきたい。</p>
議 長	<p>ご意見、ご質問はあるか。</p>
委 員	<p>(資料6-2 様式について) 目標値は初年度に5年分設定するのか。</p>
事務局	<p>令和9年度(5年後)の目標値(75%)を達成するために、各年度の目標を明確に設定するものである。</p>
委 員	<p>年度途中で目標値に達しないことが明らかな場合や、一方で5か年の途中で目標値に達してしまったとき、修正をするのは可能か。</p>
事務局	<p>その場合は、総合的に施策の進捗状況を議論し、施策に位置付けている各事業の方向性の検討をしたいと考えている。</p>
委 員	<p>年度の途中で目標に達成した場合、残る年は達成したという状態のままなのか。</p>
事務局	<p>基本的には達成したことになる。  本計画は、推進指標を含め、市民の意見を反映して策定しているものなので計画の途中で75%という目標値を変更することは考えていない。  ただし、目標の75%に達したからといって、その後、何もしないとか、逆に目標に達しないからといって目標値を下げることはない。評価をいただく中で、課題や対応策を皆様で議論していただき、今後の事業等の方向性として担当課にフィードバックしていければと考えている。</p>
委 員	<p>関連することで、市として目標値75%としたが、その後、国の政策等で目標値を変更せざるを得ない場合でも、市は目標値を変更せず、このままでいくのか。</p>
事務局	<p>繰り返しになるが、本計画は、市民意見をいただいて策定した  ものなので、基本的に目標値を変更する場合には、再度市民の</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	皆様に経緯を説明し、改めてパブコメを実施することになると思われる。国の政策等で目標値を変更する必要性が生じた際には、改めて検討したい。
委 員	施策の方向性のところで評価指標の拡充・縮小・現状維持とあるがイメージ的にネガティブだと感じる。事業成果の方向性と同様の標記にしたほうが良いと思う。
事務局	表記については検討する。
委 員	資料6-2 様式の裏面には、課題の方向性など記述のできる欄があったほうが良いと思う。
事務局	別に課題欄を設けたほうが良いか。
委 員	分けたほうが良いというより、わかりやすくしてほしい。
事務局	統一した表記にしてわかりやすくしていきたい。
議 長	<p>今回の進捗状況の評価はA B Cであったが、3次計画ではパーセンテージで表記している。しかし、結果として評価の方法はこれまでと変わらず担当課の判断で行うものであり、根本的にどう変わるのか疑問がある。</p> <p>市民と事業者が協働で行うとは、何をもって協働とするのか、また、評価をパーセンテージで表記する理由を教えてほしい。</p>
事務局	<p>市民と事業者の協働とは、資料5の「3. 交流事業」に事業者の取り組み例、市民の取り組み例として例示されている。事業者や市民と市がタイアップして講座などを進めた場合を協働と捉えている。</p> <p>パーセンテージでの評価は、他市の多くが、同様に評価しており、数値化したほうが分かり易いと考えている。担当課が実施した評価を審議会委員の皆様に気になる箇所をご指摘いただき、担当課とヒアリングをしながら進めていきたいと考えている。</p> <p>第2次計画での評価について進捗状況を判断していくのが非常に難しかった。ヒアリングで担当課から直接明確な実績が聞けると納得した評価ができると考える。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	ヒアリングについては、庁内の調整も図っていかなくてはならないため、対面で行うか書面になるか等、協議できる体制を整えていきたい。
議 長	だいたい理解はできた。私達審議会委員が判断できる情報や時間や場所の確保が具体的な課題となる。どんなプロセスを踏んでいくのか、どんな資料があれば審議会委員が判断できるか、難しいところがあると思う。具体的な検討をお願いしたい。
事務局	皆様に適正な事業評価をいただくためには、それなりの資料は当然必要だと思う。今日いただいたご意見・ご要望は、すぐに取り組めるものから少し検討が必要なものまで多岐に渡っている。最終的には、皆様に評価していただくための資料などを会長とご相談させていただきながら用意していきたいと思う。
議 長	他にご意見、ご質問はあるか。
事務局	<p>(1) その他</p> <p>委員の皆様の任期が令和5年11月30日までとなっているが、各団体宛にご推薦依頼をさせていただいている。よろしくをお願いしたい。</p> <p>第2回審議会は令和6年1月中旬頃を予定している。よろしくをお願いしたい。</p> <p>新たな委嘱状については、第2回審議会にて交付予定である。</p>
副会長	<p>【5 閉 会】</p> <p>&lt;&lt;あいさつ&gt;&gt;</p>
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和 5年 11月 14日</p> <p>署名者の職・氏名 春日部市男女共同参画推進審議会議長 金子 和夫</p>	